

こがねい市民会議

Vol.131 所属議員

齋藤康夫

市議会会派「こがねい市民会議」会派レポート

令和5年度 7月号

発行 令和 5年 7月 1日

小金井市本町6-3-3（小金井市議会内）連絡先042-382-0911

Email:saitouyasuo@nifty.com



市議会議員・一級建築士

新庁舎建設にまた議会によるハードル設定

齋藤「新庁舎・新福祉会館建設は民主的に速やかに進めるべき」

前市長辞任により一時中断していた新庁舎建設事業を推進させるための予算が、白井長により提案されました。しかし、

公園条例を西岡前市長が専決処分をし、その混乱で市長辞職したことから、新庁舎建設は遠のいていました。

【補正予算は主に確認申請費用】

西岡前市長が在籍時に新庁舎の実施設計が完了し、これから確認申請、その後に建設業者選定のための入札とスケジュールが進む予定でしたが、16人の議員による「市民と議会の理解を得るまでの間、庁舎建設に係る建築確認申請は行わないこと」という申し入れにより事実上延期されることとなりました。

私は、庁舎の設計内容には異議があるものの民主的にここまで進めてきた計画は、スケジュール通り進めるべきと考えています。

その後、新庁舎については、「抜本的見直しを含めた協議」を開催していましたが、公立保育園の

【協議で出てきた論点の検証】

新市長の白井氏は、新庁舎建設計画を推進させるため、西岡前市長案の一部修正と確認申請の手続きをするための予算を議会に提出しました。

その予算に対して4会派13名の議員が前述の協議会で出てきた設計変更の論点を検証すべきと主張し、その経費616万円を付加した予算修正案を提出し、賛成13：反対9で可決しました。

今後、2ヶ月かけ10項目について検証し、その結果は市議会第3回定例会（9月議会）に報告される予定です。どの項目を採用するかでまた混乱することは火を見るより明らかであり、新庁舎建設の見通しは未だ見えていません。

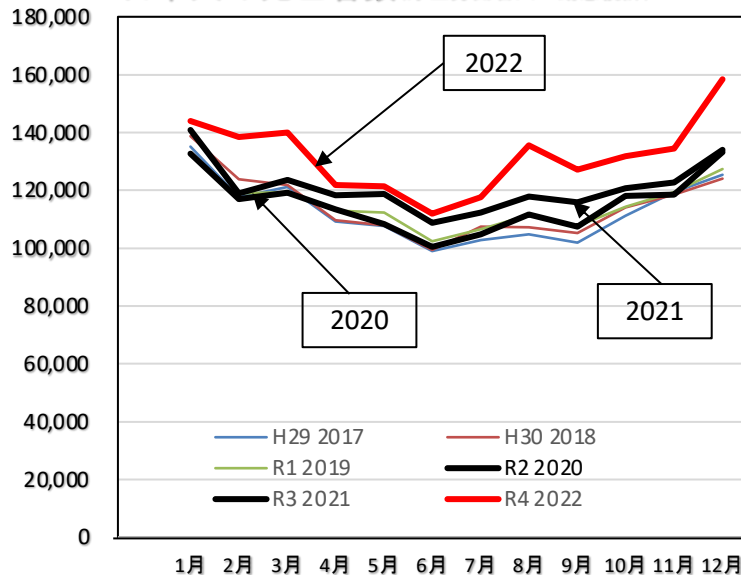


斎藤康夫の一般質問 第1,2回定例会

令和4年、日本国民の死亡者数が激増した原因究明をすべき

暦	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)
年間死亡者数	1,355,243	1,377,668	1,393,917	1,384,544	1,452,489	1,582,333
前年比増減	—	22,425	16,249	-9,373	67,945	129,844
コロナ関連死	0	0	0	3,459	14,926	38,836

日本人の死亡者数(厚生労働省人口動態統計)



【年間13万人も死亡者が増えた！】

令和4年に日本人の死亡者数が前年比13万人も増えました。上記の表とグラフは厚生労働省発表の人口動態統計です。日本人の毎年の死亡者数は130万人後半で毎年1~2万人増加で推移してきましたが、新型コロナウイルス感染症が日本に上陸した、令和2年(2020年)には前年比9,373人減少しました。

しかし、令和3年(2021年)には前年比67,945人増加し、令和4年(2022年)は129,844人増加しました。これは、コロナ関連死を差し引いても年間約10万人の死亡者数が増えており、「異常事態」といえます。

阪神淡路大震災での死亡者は約6,400人、東日本大震災では約12,000人であり、令和4年には大きな自然災害があったわけでもないにもかかわらず、死亡者激増の原因究明はされていません。マスコミも取り上げません。広島、長崎の原子爆弾の死亡者数にも匹敵するほどの死亡者激増の原因究明は必要不可欠です。

この2年間に国内にあった特殊事情は新型コロナウイルスワクチンの接種です。この関連性を慎重に疑うべきではないでしょうか。

【政府の最優先の責務】

国民の生命、健康、財産を守るとは、政府の最優先の責務です。死亡者数の数倍、数十倍の健康疾患が潜在する可能性もあります。原因究明は、今後の保険衛生の政策にも必要です。原因を特定できれば、即座に国民の生命、健康を守るための政策に生かすことができます。政府による原因究明は必要不可欠です。

小金井市議会第2回定例会では、私が提案した「令和4年に日本国民の死亡者数が激増した原因究明を求める意見書」を採択し、内閣総理大臣と厚生労働大臣に送付しています。

【コロナ禍よりマスコミ禍】

ここ数年のコロナ関連の報道は、国民の恐怖を煽る報道が続きました。また、政府や自治体の対応も酷いものでした。日本人の生活そのものを激変させました。

【市政報告会】

日 程 : 7月8日(土) 18:15~19:45

場 所 : 萌え木ホール3階A会議室(商工会館)

小金井市前原町3-33-25

会 費 : 無 料 (政務活動費の広報費を使用します)

皆様の声をお寄せください

・皆様の専門的な知識や豊富な経験、アイデアをお寄せください。

・地域の課題 道路 街灯 公園 のような身近な不具合をお知らせください。

電話/FAX : 042-382-0911

携 帯 : 090-4942-1352

E-mail : saitouyasuo@nifty.com